

平成24年6月第2回幸田町議会定例会 報告

議会報告 6月定例会

平成24年6月定例会は、6月5日に開会し22日の閉会までの18日間の会期で開会され、報告議案1件、単行議案4件、補正予算関係1件の計6件が上程され、いずれも原案通り可決しました。また、陳情2件を審議し、採択1件、不採択1件としました。

単行議案 (主に関係する議案のみ掲載)



防災行政無線デジタル化通信設備工事 (工事の請負契約)

予定価格：2億4570万円

・・・落札価格：1億6700万円 落札率=71.36%

行政無線をデジタル化と同報系 (地域内のラッパ式スピーカー) をデジタルとアナログの2波を同時に使用し、現在の55機から69機へ増設、移設も実施し防災情報等の聞こえにくい地域の解消。また、69世帯の難聴者用の文字表示板を貸与。

工期：平成25年3月15日まで



豊坂小学校大規模改造工事 (工事の請負契約)

予定価格：7213万円

・・・落札価格：4580万円 落札率=66.66%

外壁等改修工一式、建具・ガラス工一式、仮設工一式
校舎内部のガラスは飛散防止フィルム、外部は強化ガラス
工期：平成24年10月31日まで



相見駅シェルター (風雨よけ上屋) 工事 (工事の請負契約)

予定価格：9828万円

・・・落札価格：7450万円 落札率=79.59%

東西広場シェルター建設工事=総延長：145.5m
工期：平成24年10月31日まで

「TPP交渉参加反対」の意見書提出の陳情書に「反対」

「反対」の私の討論の全文

「反対」の立場から討論をいたします。TPP交渉に関する政府の説明不足が国民各層から指摘されており、食糧自給率の低下など、各分野における多くの懸念も払拭されていないことから、政府は、国民への適切な情報開示と国民的な合意形成に向けた丁寧な対応など、道筋を示すことが、大きな課題であります。しかも、拙速な参加は、様々な分野へ多大な影響を及ぼすことも事実です。しかし、今回の陳情は、「交渉にも参加をしない」という極端な結論を結ぶ内容のものであり、TPP交渉参加には『事前協議を否定するものではない』との理由から不採択であります。まずは「交渉のテーブルに着く」ことだと思えます。TPP交渉不参加というのは、今までと同じことを続けることとなります。関税や補助金に守られて続けてきた、今日(まで)でさえ日本経済をふくめ、農業も衰退してきたわけですので、ここでTPP交渉参加を反対することで、現状より、よくなっていくとは、考えられません。交渉に参加しなければ、世界の自由貿易の枠組みから取り残されて日本経済がさらに低迷し、直接私たちや私たちの家族の雇用の悪化にもつながってくると考えられます。第10次幸田町行政改革大綱素案の中でも、『この地域経済を支えてきたモノづくり企業が、海外流出をしており、産業の空洞化が大きく懸念される』と記述されており、まさにこれに拍車をかけることとなります。日本はアジア太平洋地域における21世紀型の貿易、投資の自由化・円滑化に向けて主導的に取り組むべきです。日経新聞社元政治部長の芦川洋一氏の論説があります。“TPP交渉参加は、『国を開いて「内向き・下向き・後ろ向き」といわれる閉塞状態を打ち破らないと、この国に明日はない。』この言葉を紹介をし「意見書提出には、反対」の討論といたします。

トピックス

23号蒲郡バイパス工事状況



オレンジロード 無料化へ

国道23号(名豊道路)幸田芦谷ICから、蒲郡ICまでの5.9kmは、現在早期開通をめざし工事がおこなわれています。私たちにとって、国道1号線・東名・新東名へのアクセスが便利になります。なお、有料道路(三河湾オレンジロード=普通車:¥250)は2012年度中に無料化されます。



芦谷IC付近



蒲郡市地内

組織内議員街頭活動

活



JR岡崎駅前広場にて連合が提起する「働くことを軸とする安心社会の実現!」をみんなで一緒に話し合う機会を広げ国民的な議論を呼び起こしましょうと、早朝の通勤者に呼びかけました。

議会活動報告活動

動



連合愛知三河中地協の議会活動報告会が岡崎市勤労文化会館でおこなわれ、私は幸田町の新年度予算の概要と新しいまちづくりの報告をさせていただきました。

ふれあいトーク活動

告



デンソー労働組合が主催する組合員さんと懇談会形式での議員活動・議会報告の場「ふれあいトーク」が6・7月に4回開催され、地域での困りごとや相談などトーク活動を実施。

情報

環境関連の補助金制度のご利用を!

電動アシスト自転車購入費補助制度

平成23年度に引き続き、平成24年度も電動アシスト自転車購入費補助を実施しています。地球温暖化防止及び渋滞緩和などの都市交通対策の一環として、電動アシスト自転車利用を積極的に支援することにより、人・まち・地球を大切にする都市交通を実現するための事業です。

・補助金額・・・購入費の1/3以内(100円未満切捨て)・補助限度額2万円(1世帯1台まで)【申込み・問合せ先】企画政策課政策グループ(62-1111代)

新エネルギーシステム設置等補助金

従来までの住宅用太陽光発電システムに加え、家庭用燃料電池システムを設置される方を対象に、設置費の一部を補助します。事前着工は認められませんのでご注意ください。

・対象・・・自ら居住する町内の住宅に対象システムを設置する方。
 ・補助金・・・太陽光発電システム 1kW当たり30,000円 上限 4kW:120,000円
 燃料電池システム 一台 定額 15,000円・・・10件分
 ・受付・・・平成24年4月4日(水)から受付中 申請受理は、予算の範囲内で先着順となります。【申込み・問合せ先】環境課環境保全グループ(62-1111代)



電動アシスト自転車



燃料電池システム

PR

さこう弘康のホームページを見に来てください。「ご意見ご要望も受け付けています」

さこう弘康

検索

<http://www.hiro-sakou.com/index.html>